

# 防 災 係

## 1 災害対策

### (1) 訓練

#### ア 福生市総合防災訓練

- ・日 時 令和2年10月18日（日） 午前8時30分から正午まで
- ・目 的 福生市を含む東京地方への台風の接近に伴い、多摩川が氾濫するおそれが生じた事態を想定し、福生市役所に災害対策本部を開設するとともに、その活動体制の確認を行い、防災意識の高揚と防災知識の向上に努めた。
- ・場 所 福生市役所、福生第一小学校、福生第二小学校、福生第三小学校、福生第四小学校、福生第一中学校、福生第二中学校、熊川地域体育館、福生地域体育館、防災食育センター
- ・参加機関 福生市、福生市消防団、福生市立学校（会場の教職員）、福生市社会福祉協議会、自主防災組織
- ・参加者数 481人

#### イ 市職員による避難所開設訓練

- ・日 時 令和2年8月27日（木）及び同年9月3日（木）
- ・目 的 令和2年度に策定した市職員向けの「風水害時初動活動マニュアル」の実効性の検証と、新型コロナウイルス感染症に係る避難所対策のため、実地訓練を行った。
- ・場 所 福生第二小学校、福生第三小学校、福生第一中学校、熊川地域体育館
- ・参加者数 163人

#### ウ 起震車体験訓練

- ・運用回数 6回（平日6回。土・日曜日、祝日0回）
- ・体験者数 353人

### (2) 災害対策事業

#### ア 防災啓発活動

##### (ア) 自主防災リーダー講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

##### (イ) ふっさ防災展

例年開催しているふっさ防災展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、市ホームページに「ふっさweb防災展」として、特設ページを新たに掲載した。

##### (ウ) 自主防災組織による災害体験学習

- ・実施地区 3地区
- ・参加者数 70人
- ・内 容 防災学習センター等における施設見学や体験訓練など

##### (エ) 自主防災訓練の実施

- ・実施地区 20地区
- ・参加者数 延べ973人
- ・主な内容 初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、防災資機材・軽可搬ポンプ操作訓練（点検を含む。）など

イ 各自主防災倉庫の主な配備品

品名	数量	品名	数量
毛布	15枚	投光機	1台
ポリタンク	1個	三脚（投光機用）	1台
応急救護セット	1セット	発電機	1台
骨折セット	1セット	ガソリン携行缶	1個
救急箱	1セット	ロープ（15m）	1巻
担架	4台	三角バケツ	10個
テント	1張	のこぎり	1本
ヘルメット	45個	オイルパン	2個
ハンドマイク	2台	メガホン（トランジスタ型1個）	5個
移動式炊飯器	1台	のぼり旗	2本
防水シート	10枚	リヤカー（折り畳み式2台）	3台
スコップ	5本	バール	1本
コードリール	1巻	ラジオ付ライト	3個
強力ライト	3個	チェンソー	1台
ハンマー	3本	災害救助工具セット	2セット
つるはし	1本	消火栓スタンドパイプセット	1台
一輪車	1台	軽可搬式消防ポンプ※	1台

※内出地区、武蔵野地区、福東地区、熊川牛浜地区、牛浜第一地区、原ヶ谷戸地区、志茂第二地区、本町第七地区、本町第八第一地区、本町第八第二地区、永田地区、長沢地区、加美地区 計13地区

ウ 市内備蓄倉庫の主な応急対策資器材・物資備蓄品

品名	数量	品名	数量
サバイバルフーズ	21,720食	応急医療セット	5セット
アルファ米	47,850食	非接触型体温計	100個
ライスクッキー	6,720食	包帯	350巻
保存用乾燥おかゆ	6,000食	脱脂綿	200包
クラッカー	7,280食	真空パックタオル	4,000枚
災害備蓄用パン	13,392食	不織布マスク（大人用）	221,000枚
薄焼きビスケット	9,648食	不織布マスク（子供用）	10,100枚
ショートブレッド	5,000食	医療用マスク	5,750枚
クリームサンドビスケット	5,000食	フェイスシールド	3,250個
飲料水（500ml）	7,848本	防護服	920着
粉ミルク	88,000g	鉄火鉢	46台
使い捨て哺乳ボトル	1,000本	固形燃料	158個
スプーン	1,000本	ハンドル充電式ラジオ	57個
おぼん	500個	土のう袋	2,250枚
おわん	3,000個	土のう用止め杭	1,200本
コップ	3,000個	木杭	19本
ポリタンク	20個	鋼板	35枚
折り畳み式ウォータータンク	40個	防水シート	789枚
ウォーターパッカー	2台	ロープ	400m
メガホン	100個	スコップ	136本
ハンドマイク	16台	つるはし	100本
簡易トイレ	158台	掛矢	36本
ワンタッチトイレ	20台	折り込みのこぎり	10本
マンホール式トイレ	21台	ハンマー	9本
非常用ふん尿処理セット	9,600回	おの	10本
トイレトペーパー	2,520巻	ジョレン	144本
テント	37張	チェンソー	10台
簡易更衣室用テント	22張	パイル	300本

品名	数量	品名	数量
簡易パーテーション	80張	投光器及び三脚	26台
簡易間仕切り	870張	強力ライト	70個
エアテント	2台	防水ライト	50個
担架	93台	安全キャンドル	60個
毛布	7,495枚	補給用ろうペレット	60個
災害用簡易ベッド	136台	ガソリン式発電機	26台
段ボールベッド	1,670台	カセットガスボンベ式発電機	19台
折り畳み式寝具	63台	ガソリン携行缶	22台
エアマット	4,550枚	コードリール	88台
カラーユニットマット	320枚	業務用扇風機	68台

エ 各避難所倉庫の主な配備品内訳

品名	数量	品名	数量
クラッカー・薄焼きビスケット	590食	防水シート（7m×9.2m）	12枚
飲料水（500ml）	120本	防水シート（10m×10m）	4枚
簡易トイレ	2台	エアマット	200枚
テント	1張	炊き出し釜	1台
簡易更衣室用テント	1張	ポリタンク	2個
簡易ベッド	5台	メガホン	5個
簡易パーテーション	5張	ハンドル充電式ラジオ	1個
担架	2台	鉄火鉢	2台
セルフケアセット	2セット	固形燃料	8個
非接触型体温計	5個	投光機及び三脚	1台
防護服	50着	バルーン投光機	1台
フェイスシールド	50個	安全キャンドル	3個
不織布マスク（大人用）	3,000枚	補給用ろうペレット	3個
不織布マスク（子ども用）	300枚	ガソリン式発電機	1台
医療用マスク	480枚	ガソリン携行缶	1個
使い捨て手袋	400枚	カセットガスボンベ式発電機	1台
アルコール消毒液（17L缶）	3缶	音声翻訳機	1台
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム消毒剤（顆粒タイプ）	1,920g	業務用扇風機	4台
真空パケットタオル	200枚	コードリール（30m）	4台

オ 初期消火体制整備

街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

2 消防活動

(1) 常備消防（福生消防署）

福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員199人の署員と消防ポンプ車5台、非常用ポンプ車2台、特殊災害対策車1台、化学車1台、はしご車1台、救急車4台、非常用救急車1台、指揮隊車1台、査察広報車4台及び人員輸送車1台からなる陣容で消防活動、予防行政の執行等に従事している。

出場状況（管轄区域）

（単位：件）

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計	前年度合計
49	15	0	6,686	241	50	68	7,109	7,963

(2) 非常備消防（福生市消防団）

市内にある5個分団からなる消防団組織（団員188人。消防ポンプ車5台、指揮車1台及び防災活動車1台を保有）により、消防活動を実施している。

ア 消防団組織

団長 — 副団長 (1人) (4人)  本部付団員 (6人) 女性団員 (5人)	—	第一分団長 — 副分団長 — 部長 — 班長 — 団員 (1人) (2人) (3人) (8人) (18人)
		第二分団長 — 副分団長 — 部長 — 班長 — 団員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
		第三分団長 — 副分団長 — 部長 — 班長 — 団員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
		第四分団長 — 副分団長 — 部長 — 班長 — 団員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
		第五分団長 — 副分団長 — 部長 — 班長 — 団員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)

イ 配置車両

分団名	車両ナンバー	車両の種類	車両登録年月日
団本部	八王子800さ6574	普通自動車「ワゴンタイプ」(日産)	平成15年9月
〃	八王子800さ2307	普通自動車「ワゴンタイプ」(三菱)	令和2年12月
第一分団	八王子830さ2301	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成26年1月
第二分団	八王子830さ2302	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成25年1月
第三分団	八王子830さ2303	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月
第四分団	八王子830さ2304	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成24年2月
第五分団	八王子830さ2305	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月

ウ 年齢別団員数

(単位：人)

年齢 団員数	18～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51歳以上
	188	9	38	40	43	33	19	2

エ 在職年数別団員数

(単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
	188	70	50	35	22	6	4

オ 退団・入団員数

(単位：人)

区分	令和2年4月1日現在	退団者	入団者	階級異動	令和3年4月1日現在
本部	5	0	0	0	5
本部付団員	6	0	0	0	6
女性団員	5	0	0	0	5
第一分団	34	2	0	0	32
第二分団	35	0	0	0	35
第三分団	32	3	6	0	35
第四分団	35	0	0	0	35
第五分団	34	1	2	0	35
合計	186	6	8	0	188

カ 消防団員火災出動状況

火災発生件数（件）	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）	平均出動団員数（人）
19	17	1,411	83.0

キ 消防団出動状況（風水害等）

延べ出動団員（人）	出動回数（回）
0	0

ク 消防団警戒等特別出動状況

警戒名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
祭 礼 警 戒	0	0
七 夕 警 戒	0	0
歳 末 警 戒	5	164
そ の 他 の 警 戒	2	8
合 計	7	172
前年度合計	16	1,038

ケ 消防団各種訓練（消防）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
火 災 防 御 訓 練	14	363
ポ ン プ 操 法 訓 練	1	13
機 関 訓 練	141	2,683
規 律 ・ 礼 式 訓 練	1	135
教 育 訓 練	12	1,519
住 民 指 導	5	66
合 計	174	4,779
前年度合計	210	8,556

コ 消防団各種訓練（災害）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
教 育 訓 練	1	102
住 民 指 導	0	0
合 計	1	102
前年度合計	0	0

※前年度（令和元年度）は総合防災訓練の中止に伴い訓練の実施はなかった。

サ ポンプ操法審査会（第68回）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、翌年度（令和3年度）へ延期となった。

(3) 火災の状況

ア 区分別火災発生件数

区分	建物			車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	焼失面積 <sup>※2</sup> (㎡)	非火災 (件)	消防団 出動回数 (回)
	全焼 (件)	半焼 <sup>※1</sup> (件)	ぼや (件)						
令和2 年度	3	3	3	2	8	19	497 (1)	5	17
前年度	1	0	9	1	3	14	94 (0)	6	11

※1 半焼は、部分焼を含む。

※2 焼失面積は、焼失床面積、( )内は、天井、壁等の焼失表面積で内数

イ 原因別火災件数

(単位：件)

原因	放火 (疑い含む。)	たばこ	ストーブ	ガスコンロ等	火遊び	その他	合計
令和2 年度	1	3	0	4	0	11	19
前年度	1	2	0	4	0	7	14

(4) 消防水利施設

ア 水利

(単位：基、箇所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm 未満	150mm 以上		20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上		
466	157	623	28 (0)	5 (0)	94 (87)	18 (18)	21 (21)	166 (126)	16

※ ( )内は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設、移設及び補修箇所数

移設箇所6か所 補修箇所12か所